

一般会計歳出の状況

歳出の費目別で第1位は民生費で全体の34.6%を占めています。続いて総務費(17.1%)、教育費(10.1%)、衛生費(9.9%)となっています。

それぞれの費目で主な内容は下記のとおりです。

民生費

- ・こども園整備に係る経費
18億6,774万円
- ・子どものための手当(子ども手当)支給事業
7億8,784万円
- ・障害者自立支援事業
6億4,413万円

総務費

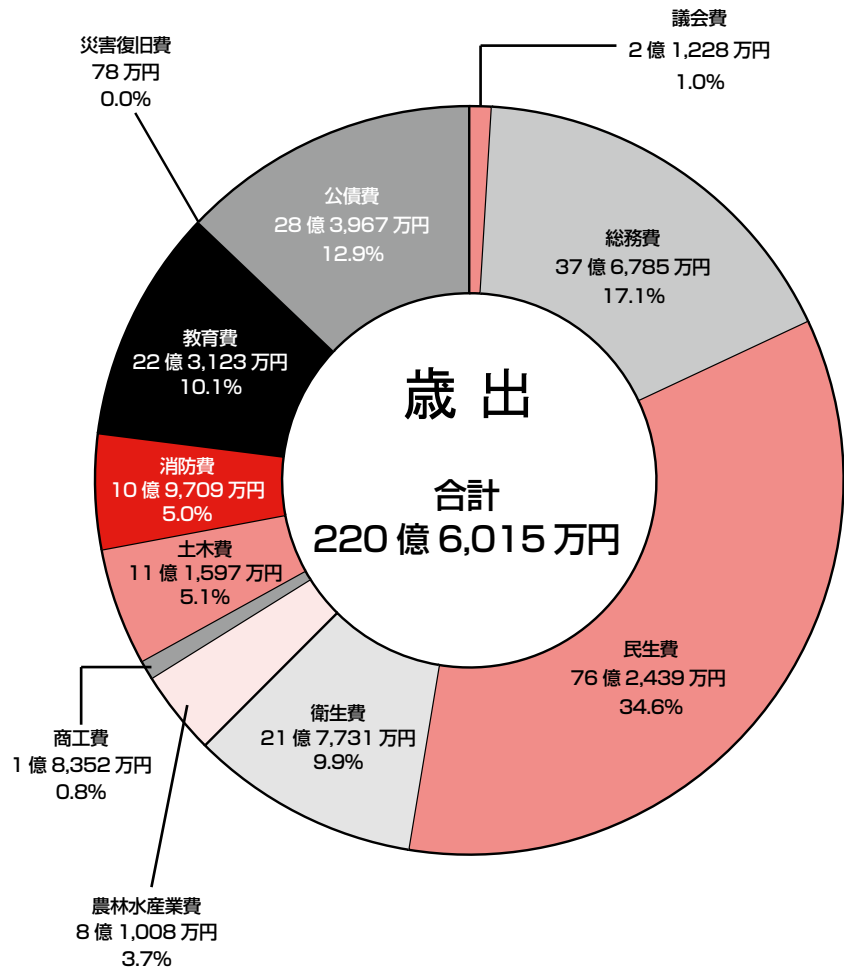
- ・基金管理事業
5億6,529万円
- ・本庁舎整備事業
5億3,527万円

教育費

- ・山武北小学校大規模改修事業
1億2,510万円
- ・小学校施設整備事業
4,636万円

衛生費

- ・地方独立行政法人さんむ医療センター運営事業
3億9,053万円
- ・山武郡市環境衛生組合負担金
2億7,512万円



歳出の解説

議会費… 議会の運営に係る経費

総務費… 市の行政運営、財産管理、市民サービス、情報化の推進に係る経費

民生費… 高齢者、障害者、児童の福祉などに係る経費

衛生費… 病気予防のための各種健診、さんむ医療センター等医療に係る経費およびごみ処理等環境に係る経費

農林水産業費… 農林水産業の振興と農道等の整備に係る費用

商工費… 商工業および観光振興などの経費

土木費… 道路、河川および公園整備などに係る経費

消防費… 消防活動や防災のために係る経費

教育費… 学校や社会教育およびその施設に係る経費

災害復旧費… 災害によって生じた被害の復旧に要する経費

公債費… 借入金の返済に係る経費

特別会計・公営企業会計の決算

特別会計

国民健康保険特別会計(事業勘定)	歳入	86億2,556万円
	歳出	79億8,281万円
国民健康保険特別会計(施設勘定)	歳入	1億7,527万円
	歳出	1億4,842万円
後期高齢者医療特別会計	歳入	3億9,200万円
	歳出	3億9,002万円
介護保険特別会計	歳入	40億9,242万円
	歳出	40億3,976万円
農業集落排水事業特別会計	歳入	2億2,758万円
	歳出	2億1,963万円
組合立国保成東病院事業清算事務特別会計	歳入	3億4,236万円
	歳出	2億3,521万円
地方独立行政法人さんむ医療センター公債管理特別会計	歳入	1億1,370万円
	歳出	1億1,370万円

公営企業会計

水道事業	収益的収入	3億8,611万円
	収益的支出	3億1,611万円
	資本的収入	543万円
	資本的支出	2億697万円

平成24年度決算に係る財政健全化判断比率及び資金不足比率

*「地方公共団体の財政の健全化に関する法律」に基づき、平成24年度健全化判断比率及び資金不足比率を公表します。

財政健全化比率

(単位: %)

	山武市の比率	早期健全化比率	財政再生比率
実質赤字比率	-	12.82	20.00
連結実質赤字比率	-	17.82	30.00
実質公債費比率	13.8	25.0	35.0
将来負担比率	23.8	350.0	

当市においてはいずれの比率も早期健全化に該当しませんでした。引き続き健全な財政運営に努めてまいります。

資金不足比率

(単位: %)

	山武市の比率	経営健全化基準
水道事業	-	20.00
農業集落排水事業特別会計	-	

当市においてはいずれの会計も資金不足にはならず、経営健全化基準に該当しませんでした。

※表内の金額は表示単位未満を四捨五入しているため、総額と一致していない場合があります。



平成24年度決算報告

財政課 ☎(80) 1121

平成24年度の決算が、12月定例議会にて認定されました。
今回はその概要を一般会計を中心にお知らせします。

一般会計	歳入	232億9,938万円
	歳出	220億6,015万円
特別会計	歳入	139億6,890万円
	歳出	131億2,955万円
公営企業会計		
	収入	3億9,153万円
	支出	5億2,307万円
全会計	歳入・収入合計	376億5,981万円
	歳出・支出合計	357億1,277万円

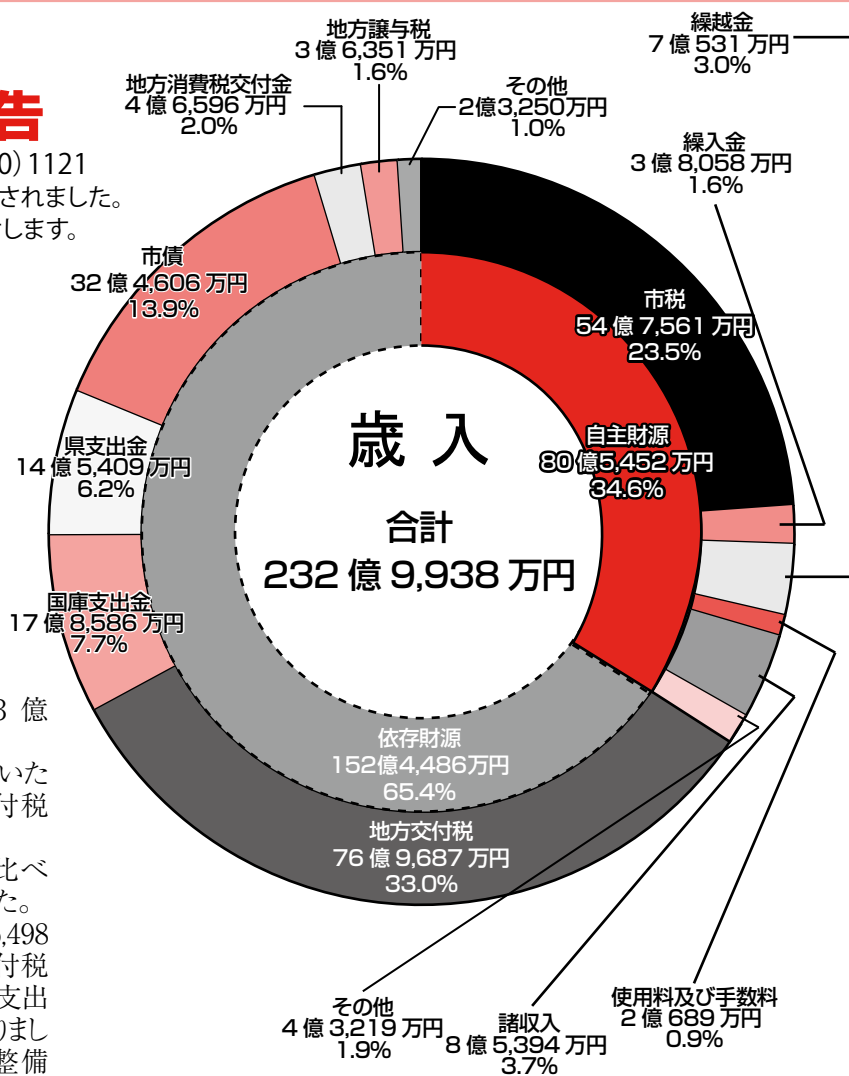
一般会計歳入の状況

平成24年度は、前年度に比べ13億8,223万円(6.3%)増となりました。

一般会計の歳入では、皆さんに納めていただいた市税(23.5%)と国からの地方交付税(33.0%)が柱となっております。

自主財源の柱である市税が前年度に比べ1億3,625万円(△2.4%)の減となりました。

依存財源は、前年度に比べ13億6,498万円(9.8%)増となりました。うち、地方交付税が1億1,300万円(△1.4%)減、国庫支出金が2億6,126万円(△12.8%)減となりましたが、こども園施設整備事業、本庁舎整備事業に係る合併特例債の借入を行ったこと等により、市債が16億8,604万円(108.1%)増となりました。これにより平成24年度の山武市の歳入は、依存財源の割合が前年度に比べ2.1%増の65.4%となりました。



歳入内訳の解説

歳入内訳の自主財源(グラフの赤の部分)

皆さんに納めていただいた税金や使用料、手数料など、市が独自に収入した財源をいいます。

- 市税…市民税、固定資産税など
- 繰入金…基金(市の貯金)の取りくずし
- 繰越金…前年度から繰り越されたお金
- 使用料及び手数料…市の施設やサービスなどが利用されたときに収入されたお金
- 諸収入…給食費など
- その他…財産収入など

市債の状況

*市の借金である市債の状況をお知らせします。

24年度借入額	24年度元金償還額	24年度末現在高
32億4,606万円	25億6,085万円	208億3,166万円

基金の状況

*市の貯金にあたる基金の状況をお知らせします。

24年度取崩額	24年度積立額	24年度末現在高
4億4,513万円	11億5,961万円	153億7,578万円

歳入内訳の依存財源(グラフのグレーの部分)

国や県からルールにより定められた額を交付されたり割り当てられた財源をいいます。

- 地方交付税…市の財政力に応じて国から交付されたお金、東日本大震災からの復興事業に対して交付されたお金
- 国庫支出金…市で行った事業に対して国が負担するべきお金や補助したお金
- 県支出金…市で行った事業に対して県が負担するべきお金や補助したお金
- 市債…大規模な事業を行う時に借りたお金など(山武市では、後に返済するお金に対し、地方交付税が戻る割合の高い有利な市債を借り入れています。)

※別表 市税の内訳

市民税(個人)	21億6,622万円
市民税(法人)	4億3,525万円
固定資産税	24億728万円
軽自動車税	1億1,816万円
市たばこ税	3億4,353万円
鉱産税	518万円
計	54億7,561万円